



みんなでつなごう！支えあいの輪！
～生活支援コーディネーター通信～



第 8 号

令和 3 年 4 月発行

高崎市生活支援
コーディネーター
通信

めざせ！ワンハート

新年度を迎えて

桜の花が咲き、新年度がスタートしました。皆さんお元気でしょうか。

さて、昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、協議体活動がほとんどできない状況でしたが、住民のみなさんは小さな支え合いの活動を継続し、新たな活動も創ってきました。今年度は、こうした既存の活動を継続し、新たな助け合い活動の創出に向けて、みなさんと力を合わせながら、取り組んでいきたいと思っています。新たな居場所を立ち上げたい！他の居場所の取り組みを知りたい！という方は、ぜひ第 1 層生活支援コーディネーターまでご連絡ください。



SCの活動 ～令和 2 年度の活動報告と令和 3 年度の活動に向けて～

令和
2
年度

- ①第 1 層協議体活動
 - ・協議体活動の推進、協議体メンバー情報交換会の開催
- ②第 2 層情報交換
 - ・あんしんセンターへのヒアリング活動、現状打合せ
 - ・協議体会議への参加と情報提供、SC 通信の作成
- ③支え合いの活動の創出
 - ・個別の勉強会等の開催
 - ・助け合い活動創出支援「上一見守り隊」「くらしくらぶ」
 - ・普及啓発パネル展の開催「ワンハートだるまプロジェクト」
 - ・周知スライド・映像作成
- ④その他
 - ・地域ケア会議への出席 ・事業推進のための打合せ
 - ・把握した情報の共有。生活支援コーディネーター対象の研修等

生活体制整備事業説明用 DVD 作成しました

区長さん、民生委員さん、住民の皆さんの中で、協議体の活動や事業について知りたい、理解を深めたいという方は、ぜひご活用ください。DVD は高齢者あんしんセンターに配布しています。同内容を HP にも掲載しています。



令和
3
年度

- ①第 1 層協議体活動
 - ・協議体活動の推進、協議体メンバー情報交換会の開催、
 - ・2 層協議体との連携と情報収集
- ②第 2 層情報交換
 - ・協議体会議再開に向けた準備・住民への事業周知と再確認
 - ・あんしんセンターとの連携・情報収集・情報発信（SC 通信等）
 - ・協議体会議への参加と情報提供
- ③支え合いの活動の創出
 - ・個別の勉強会等開催
 - ・新たな居場所づくり、助け合い活動の創出支援
モデル化と見える化、活動継続に向けた支援
- ④その他
 - ・専門職や大学、企業など多様な主体との連携強化
 - ・地域ケア会議への出席 ・事業推進のための打合せ



居場所と
大学生のコラボ

第 1 層生活支援コーディネーターよりお願い



生活支援コーディネーター通信は、市内外の協議体の取り組みや様々な助け合い活動を紹介したいと思っています。市内の活動で掲載して欲しい活動があればコーディネーターまでご連絡ください。その他、ご意見、ご感想もお寄せください。お待ちしております。また、「新しく支え合い活動を立ち上げたい」、「既存の活動を今後どうしていけばよいのか困っている」そうしたみなさんからの相談も第 1 層生活支援コーディネーターまでお気軽にお声がけください。

コロナ禍における協議体活動の様子

新型コロナウイルス感染症が収束しない中、少しずつではありますが、協議体メンバー同士で情報共有をしたり、見守り活動などできることから始めようと動きだしたりしている地域も出てきています。今回は、佐野地区の「さの♡わんパトロール」の取り組みと、吉井地区の「みんな元樹ノート」の取り組みについてご紹介いたします。

佐野地区

「さの♡わんパトロール」

佐野地区の見守り活動を「“無理なく、できる人ができる時間”にやってみよう！」ということで、3月2日に、第1回「さの♡わんパトロール」が実施されました。サンピエール病院の駐車場に集合し、散歩しながら見守り活動を行いました。

「さの♡わんパト」の由来は、犬の散歩をしながら無理なく、地域を見守ろうというものです。今回のパトロールでも1匹ワンちゃんが参加してくれました。また、ワンちゃんの散歩をしている方へ声を掛けて、散歩の際にワンちゃんに着けていただけるようパトロールの名札をお渡ししました。併せて、わんパトの活動や協議体の周知も行いました。

佐野小学校、佐野中学校の児童生徒の下校時間に重なったので、パトロールしながら子どもたちへの声掛けを行うと、元気な挨拶が返ってきました。実際に地域を歩いてみると、細くても交通量が多い道があることなどに気がきました。また、佐野の渡しを皆さんで渡ったり、石碑を見たりすることで、地域を再確認する時間にもなりました。

初めての取り組みでしたが、13名の方が参加しました



あんしんセンターの手作りグッズも好評でした。



吉井地区

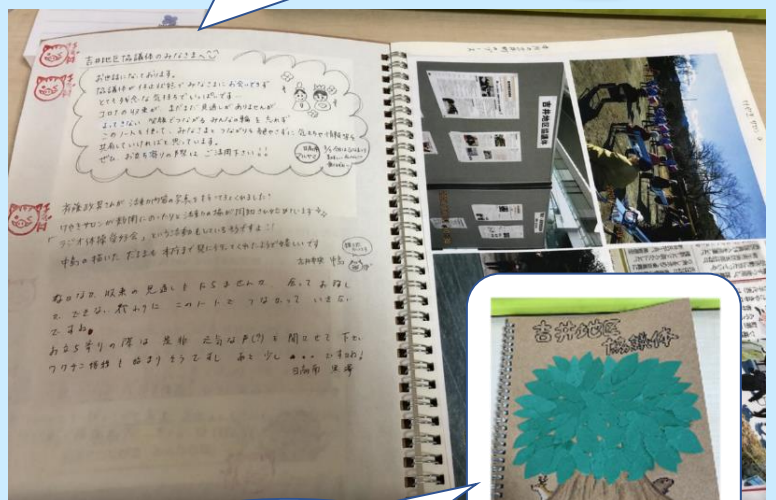
「みんな元樹ノート」

コロナ禍でもつながりを絶やさないことを目的として、「みんな元樹ノート」の取り組みが始まりました。これは、協議体メンバーの皆さんが自由にコメントを書いたり、見たりできるノートです。3月1日より、吉井福祉センターに設置し、地域の情報や新聞記事、地域で活動している団体さんからの情報や協議体メンバーからの情報等が書き込まれています。

このノートを見た人は、「いいね！」と思った情報に、「イネスタンプ」を押します。心とココロをつなぐ活動にもなっています。

また、あんしんセンターが月に1度、ノートの内容を確認し、メンバーへ情報共有を行うことで、地域情報の共有ツールとしても活用できます。

「いいね！」と思った記事にイネスタンプを押します。



表紙のデザインが素晴らしいです！！

協議体メンバーの話し合い・地区勉強会の様子

コロナ禍で協議体会議が再開できない状況が続いていますが、少人数で、地域の課題の共有や、地域の困り事の解決についての意見交換を開催したり、第3層活動の理解を深めるための地区勉強会を開催したりした様子を紹介します。今回は、中居・矢中地区における意見交換の様子と、群馬さくら地区で活動を展開している「四区のえんがわ」の勉強会の様子についてご紹介いたします。

中居・矢中地区

協議体メンバーの有志で話し合いを実施

中居・矢中地区協議体の矢中地区の協議体メンバーが集会所にて、今後の活動の展開について話し合いました。3月15日、コロナ禍ということで、感染症対策をしながら、少人数での開催となりました。

意見交換では、「買い物で困っている人を見かけた」「地域にある居場所や最寄りのバス停まで歩くことが困難になってきた」「移動や買い物のお手伝いが必要だ」という話が出ました。今後の展開として、区長さんや民生委員さんの協議体活動への理解を得られるよう、かねてから企画している勉強会を、時期を考慮しながら開催できるよう検討しつつ、併せて、無理のない範囲で、地域で困っている人の力になれるような取り組みを検討していこうということになりました。

第1層SCからは、助け合い活動の仕組みや立ち上げ方や、市内の活動の事例紹介を行いました。これからも、少しずつ無理のない範囲で頑張っていきましょう。



住民主体でできる
助け合いの仕組みについて
みんなで学びました

群馬さくら地区

第3層活動「四区のえんがわ」 区の役員向け勉強会を開催

群馬地区の中泉4区には、「四区のえんがわ」という居場所があります。平成29年10月より活動が発足しましたが、コロナ禍ということもあり、休止の状態が続いていました。

3月16日に、あんしんセンターと第1層SCが、区内の役員さん向けに、生活体制整備事業の目的や今後の居場所や助け合い活動の必要性についての「勉強会」を開催しました。その後、四区のえんがわの活動内容について、地域支えあいサポーターさんより報告しました。さらに、地域住民さんとの意見交換を実施しました。

意見交換では、四区のえんがわによる居場所づくりの活動から、電気や郵便受けを見ながらの見守りや声掛け、ゴミ出し等の助け合い活動へ発展した話も聞かれ、こうした居場所の取り組みを中泉4区からほかの地区へ発信していきたいという声も聞かれました。

これからも、無理なく少しずつ、支え合いの輪を広げていきましょう。



地域支えあいサポーターさん
より四区のえんがわの活動報告



共同募金会の助成金
を用いてのぼりを
作成しました。

コロナ禍でも活動を継続している居場所

今まで居場所やサロン、集まりの場を開いてきたが、コロナ禍で休止した後、どのように再開していいかわからない。そんな悩みのある方は、再開に向け、実際に活動している居場所と情報交換してみてもいいでしょうか。今回は、コロナ禍においても、感染対策を実施しながら、活動を継続している居場所を3か所紹介いたします。詳しいお問い合わせは、第1層生活支援コーディネーターまでご連絡ください。

八起き

代表：平児玉さん



日時：毎週火曜日 10:00～13:00
場所：高崎市下大島町 510 (元須田ダルマ店)
担当：あんしんセンター八幡

一休さん

代表：設楽さん



上見守り隊

上中居第一町内会
で見守り活動開始!



日時：毎週火曜日 13:30～16:30
場所：高崎市中中居町 1625-9 (上中居町第一町内会集会所)
担当：あんしんセンター若宮苑

誰かいるかい

代表：植杉さん



日時：毎週木曜日 9:00～12:00
場所：高崎市高浜町 1971 (高浜交流)
担当：あんしんセンターはるな

マスク着用
検温
手の消毒
距離をとり
換気保通

発行元：高崎市第1層生活支援コーディネーター
連絡先：☎：027-321-1319 (高崎市長寿社会課)

高崎市 HP「お互い様で支え合う地域づくり (生活支援体制整備事業)」
<https://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2019011800019/>

